

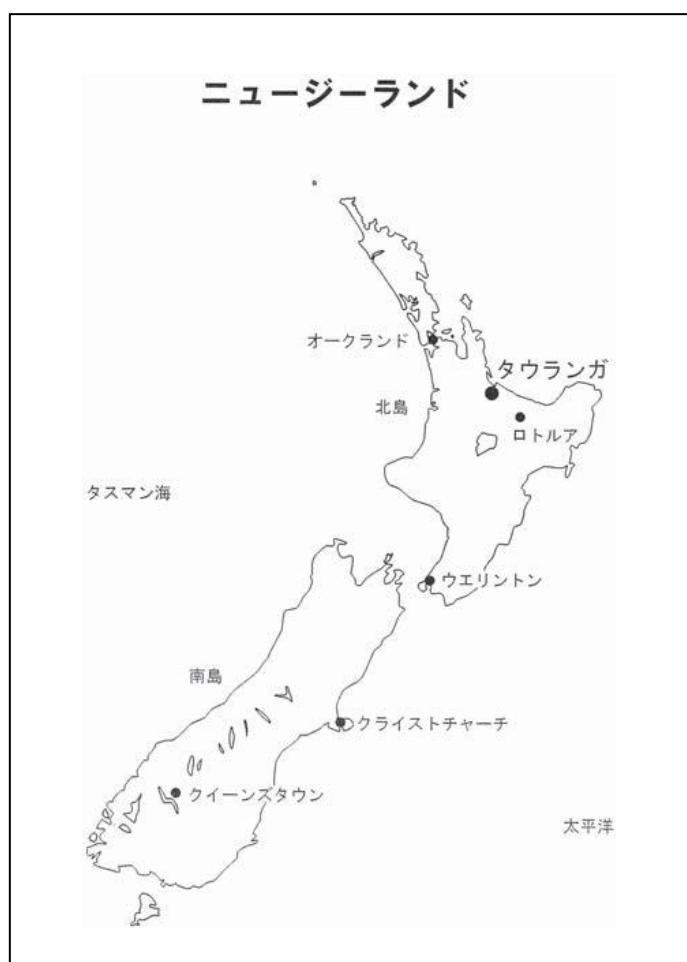
## (2) タウランガ市（ニュージーランド ベイ・オブ・プレンティ地方）

タウランガ市は、ニュージーランド国北島の北東部に位置し、プレンティ湾という美しい海に面したまちです。「タウランガ」とは、この地域の先住民族であるマオリ族の言葉で、“<sup>いかり</sup>囲まれた水” “カヌーの錨を降ろす場所” という意味です。

古くはカヌーによる海上交通の中継地として発展してきた歴史があり、現在でもニュージーランド国最大規模の商業港であるタウランガ港を経済の中心に発展しています。近年では、国内で最も人口の伸びをみせるまちの一つとなり、平成 25（2013）年の人口は約 115,161 人と、令和 5（2023）年国勢調査時の約 152,844 人に比べると、10 年間で約 32.7%の増加となっています。

気候は一年中温暖で、キウイフルーツやアボカド、柑橘系の果樹栽培が盛んです。また、豊かな自然と美しい海岸線を持ち、国内でも有数のリゾート地でもあります。特に、夏の間はマリンスポーツを楽しむ観光客でにぎわい、訪れる観光客は年間約 50 万人にものぼります。

日立市とは、市民みこし訪問団や青少年の交流を通して、昭和 63（1988）年 4 月 18 日に国際親善姉妹都市の提携をしました。その後、ロータリークラブ、ガールスカウトの姉妹クラブの提携や文化・スポーツ交流など幅広い交流が行われています。



タウランガ市全景



タウランガ市内のマリーナ